

科目名	技術経営論入門B				授業形態		開講期間	5月14日 ～ 8月2日		
	英文科目名	Introduction to Management of Technology B				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講時間	火曜日 第5講時 16：30 ～ 18：00		
受講定員等	担当教員	木綿 隆弘, 喜多 健太, 太田 貴章, 中村 尚人 目片 強司, 伊藤 広, 金山 義男, 吉川 智雄				成績評価の方法	開講場所	金沢大学 自然科学大講義棟1階 大講義室A		
	単位数 1単位 定員数 180名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等							◆講師毎にレポートで評価を受けます。 ◆コーディネーターは各講師の評価を総合して成績判定を行います。		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
					9,800円	28,200円	14,800円			
科目の内容	本講義は、技術経営（MOT）とは何か、その必要性、その背景、構成する基礎分野、応用など事例紹介を交えて興味深く紹介し、技術経営学を学ぶ動機付けになることを目指し、特許活用、知財マネジメント、技術開発投資、技術移転などの知財関係に重点を置きます。以下のように8つの項目について、講義を行います。 (1)「知財入門」（喜多）：身近な発明の紹介から入り、知財権の種類、特許に関する出願権利化手続き、特許要件等基礎知識を学ぶ。 (2)「特許調査」（太田）：知財調査の重要性を知り、J-PlatPatで簡単なキーワード検索ができる様に特許調査の方法を学ぶ。 (3)「技術移転」（中村）：特許の利活用について理解を深めると共に、技術移転やライセンス契約の概要について本学の例から学ぶ。 (4)「研究でのリスク管理」（目片）：新規性喪失、発明者認定、リサーチツール特許、輸出管理、共同研究など研究を進める上でのリスクを知る。 (5)「R&Dと知財戦略」（伊藤）：企業の経営戦略、事業戦略を実現するために重要となるR&D戦略と知財戦略の構築方法について学ぶ。 (6)「成熟社会で求められている人財と組織」（金山）：現代社会で企業が成長し続けるためには、技術力に加え、これを実現する人財、組織が重要となる。本講義では、これからの企業で必要となる人財と組織について学習し、受講者がこれから社会人になっていく上で重要なことを学ぶ。 (7)「キャリア選択のための企業論」（吉川）：これからキャリアデザインを構築する学生を対象に、そのために必要な基礎知識と抑えるべきポイントについて解説する。企業とはどのような存在で、そこで必要とされる人材像とはどのようなものなのか？ 自らに合った企業を選択し、悔いのない人生を送るためにはどうするべきか、様々な企業で働いた講師の経験を基に、激動の時代を生き抜くための要点を学ぶ。								その他特記事項	
授業担当教員紹介				URL	https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=2273					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	kiwata@se.kanazawa-u.ac.jp					